



牛島小学校 校長室便り



吉野川市立
牛島小学校
校長室

R7. 3.10

早いもので三月に入り、いよいよ学年末を迎えようとしています。今年度の締めくくりと次の学年の準備に一日一日を大切に頑張っている子供たちの姿に成長を感じ大変うれしく思います。これもひとえに保護者の皆様や地域の方々など関わってくださる皆様のご協力のおかげと、心より感謝いたします。

希望の春 巣立ちと別れ
六年生は卒業証書授与式を迎えます。これまで、最高学年として学校をリードしてくれた六年生。学校に笑顔があふれ、誰もが安心して生活が送れるよう頑張ってくれました。

六年生への感謝の気持ちを抱き、バトンを引き継ぎ、五年生のあいさつ運動も始まりました。あいさつは、みんなの気持ちや前向きに明るくしてくれ残る少ない三学期を笑顔とあいさつあふれる毎日にしていきたいと思ひます。そして、それぞれの希望の春に向かつてたくましく進んでいってほしいと思ひます。

今年度は、保護者や地域の皆様には、これまでの支援に加え、スクールサポートターによる体験交流学習の支援や上浦地域の徒歩通学への準備など、子供たちのために多大なご尽力をいただき心より感謝を申し上げます。



今年度最終の授業参観

二月五日には、本年度最終の授業参観に多数の保護者の皆様にご参観いただきありがとうございました。ご参観ありがとうございました。

一年生は「おやこドッジボール」、二年生は「がんばったよ二年生」、三年生は「今年の漢字（毛筆）」、四年生は「十歳の祝い」、五年生は「ありがとう会」、六年生は「いままでありがとう、これからもうこれからのテーマでこれまでの自分たちの成長を見ていただきありがとうございました。お家の人に感謝の気持ちを伝えようと、自分たちでアイデアを出し合って準備を進めていました。当日は、保護者の皆様も一緒に活動に参加していただきありがとうございました。子供たちにとって大きな励みとなりました。



ありがとう集会

二月二十五日に、児童会引継ぎ式を行い、五年生が六年生からバトンを引き継ぎました。そして、翌二十八日に「ありがとう集会」を五年生が中心となって企画運営しました。

六年生と各学年がチームを組んで一緒にゲームを楽しみ、最後にお世話になった六年生に手作りのプレゼントを贈りました。六年生からは、一五年生が一人一人に手紙が贈られました。心のこもった贈り物に喜ぶ声が聞かれました。ゲームをしていた学年も見ている子供たちにも最高の笑顔や優しい言葉のかけ合いが見られました。

互いにありがとうの気持ち伝え合うことができた素晴らしい集会となりました。六年生と最高の思い出を作ろうと集会を企画した五年生の臨機応変に頑張る姿に頼もしさを感じ、新リーダーとしての活躍も期待されます。



体験入学

四月から入学するみなさんを迎えて、一年生が体験入学を行いました。お兄さんお姉さんとして学校生活の説明を伝えたり、学習用具や校内の案内をしたり、頑張る姿を頼もしく感じました。

いのちの授業

助産師さんを迎えて、二年生が「いのちの授業」を行いました。生命誕生の話やお産劇では、感動して涙を流す場面も見られました。いのちの大切さを実感すると共に自分や友達を大切にすることや親への感謝の気持ちを改めて感じていました。

たたら音頭体験

三年生が、たたら保存会「雲龍組」のみなさんから、たたら音頭を教わっていました。過酷な作業の応援として踊っていた「たたら音頭」の力強いステップと傘の使い方を体験し、地域の伝統への興味と学びを深めることができました。

